

筑波大学 芸術専門学群 書領域の学生によるイベント

一筆どうでしょう



あなたの大切な言葉を作品に！

病院を利用されるみなさんから、好きな言葉を教えていただき、筑波大学芸術専門学群書領域の学生たちが、その言葉を書作品として書き上げ、お渡しします。「書」というと難しそうといった印象をお持ちの方も多かもしれませんが、このワークショップでは一期一会のやりとりを大切にしながら、みなさんが大切にされている言葉を、学生たちが丁寧に書いていきます。どなたでも、どうぞお気軽にお立ち寄りください。



1. 好きな言葉を決めましょう！

座右の銘、好きな曲の歌詞、推しの名前など、なんでも大歓迎です！

2. 紙のサイズや柄を選びましょう！

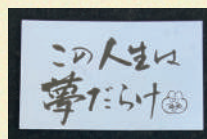
言葉の文字数やイメージに合う紙を学生たちと考えてみましょう！

3. 書体（楷書、行草書、篆書、隷書、かな）を選びましょう！

あなた好みのイメージに合わせて学生たちが書体を提案します！

4. 学生たちがその場で言葉を書いて、完成作品をお渡しします！

ぜひ、おうちや病室に飾ってみてくださいね！



こんな作品も
作れます！

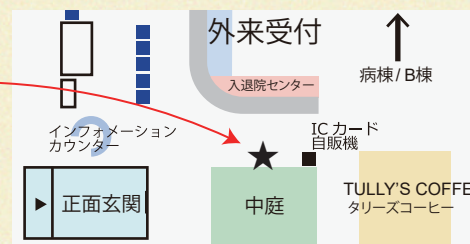
日時 2025年11月26日（水）14:00-16:00

参加費 無料 **対象** 病院を利用されている方

場所 筑波大学附属病院けやき棟1階中庭前（屋内）

開催時間帯のいつでもご参加いただけます。（所要時間10分程度）

混雑状況により早めに受付を終了させていただく場合がございます。



筑波大学附属病院 アート&デザイン

筑波大学附属病院では、2002年より筑波大学芸術系の教職員や学生との協働でアート&デザイン活動に取り組んでいます。運営は、多職種にわたる病院職員と芸術系の教職員で構成される「病院のアートを育てる会議」を中心に行っています。

主催：病院のアートを育てる会議

企画・実施：筑波大学 芸術専門学群 書領域 学生有志

村嶋理子（芸術専門学群書領域4年）

榎本麻菜（芸術専門学群書領域3年）

問い合わせ先：病院総務部 整備推進課（029-853-3124）